

令和5年度第1回渋川市子ども・子育て会議 会議録

項 目		内 容
開催日時		令和5年11月13日（月） 午後2時30分から午後4時まで
開催場所		渋川市役所本庁舎3階 大会議室
出席者	委員	17名
	事務局等	市長、事務局5名
議 題		<p>【渋川市子ども・子育て会議委員委嘱式】</p> <p>1 委嘱状交付</p> <p>2 あいさつ</p> <p>【渋川市子ども・子育て会議】</p> <p>1 開会</p> <p>2 自己紹介</p> <p>3 議事</p> <p>（1）会長・副会長の選出について</p> <p>（2）渋川市子ども・子育て会議について</p> <p>（3）第2期渋川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について</p> <p>（4）第3期渋川市子ども・子育て支援事業計画について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p> <p>【渋川市子ども・子育て会議委員委嘱式】</p> <p>1 委嘱状の交付 高木市長から交付</p> <p>2 あいさつ 高木市長よりあいさつ</p>

発言者	議題・発言内容及び決定事項
事務局	<p>【令和5年度第1回 子ども・子育て会議】</p> <p>1 開会</p> <p>2 自己紹介</p> <p style="padding-left: 40px;">委員及び事務局職員</p> <p>それでは議事に入ります。議事の（1）会長・副会長の選出について、会長及び副会長が決まるまでの間、高木市長に議事を進めていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
臨時議長（市長）	<p>会長・副会長の選出について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>渋川市子ども・子育て会議条例第5条の規定によりますと、会長、副会長は委員の互選により選任するとあります。ご協議をお願いします。</p>
委員	<p>事務局に腹案があればお願いします。</p>
事務局	<p>子ども・子育て会議におきましては、これまでの検討状況を踏まえた協議をお願いしたいことから、委員の改選前に引き続きまして、会長は群馬大学の斎藤周委員、副会長に共愛学園前橋国際大学の前田由美子委員をお願いしたいと考えております。</p>
臨時議長（市長）	<p>ただいま、事務局から提案がありました、いかがでしょうか。</p> <p>「意義なし」の声あり</p>
臨時議長（市長）	<p>ご異議がないようですので、渋川市子ども・子育て会議の会長に斎藤周委員、副会長に前田由美子委員とすることに決定いたします。ここからの議事進行は、会長にお願いし、これで議長の任を降ろさせていただきます。</p>
会長	<p>それでは、議事を続けます。</p> <p>議事（2）渋川市子ども・子育て会議について、事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	<p>渋川市子ども・子育て会議について資料に基づき説明</p>
会長	<p>ご質問等がございましたら、お願いします。</p> <p>(なし)</p>
会長	<p>次に、議事(3)第2期渋川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1-2及び資料1-2に基づき説明</p>
会長	<p>ご質問等がありましたらお願いします。</p> <p>(なし)</p>
会長	<p>次に、議事(4)第3期渋川市子ども・子育て支援事業計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料2、資料3、資料4、資料5に基づき、説明</p>
会長	<p>ご質問等がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>ニーズ調査のサンプリングが、それぞれ1,600人、1,800人の配付で回答はどれほどを見込んでいますか。</p>
事務局	<p>令和5年4月1日現在、未就学では、2,396人うち1,600人で全体の67%です。回収率は65%を見込んでいて、集計に最低でも331人いればサンプル数は、大丈夫です。小学生2,911人うち1,800人で回収率は95%を見込んでいます。集計に最低339人いればサンプル数は大丈夫です。</p>
副会長	<p>現在は、学校を通して回収とのことですが、他の方法はありますか。不登校等の方を踏まえて考えていますか。子育ての状況が大変な方もいると思うのでいかがですか。</p>

事務局	小学校はクラス単位での該当する方、クラスの人数に配布予定です。今の内容を踏まえ、別の方法についても検討します。
委員	今回は、紙の調査票回収とのことですが、次回は、オンラインでの回答の方が、回答するのに気軽ではないでしょうか。
会長	学校を通しての回収方法は、どのようなものですか。
事務局	学校ごとクラスごとに、封をせず配り、回答した調査票に封をして回収します。子どもも保護者の方も個人の特定はしません。次回からはオンラインで行う方法も検討していきたいと思います。
委員	今は、ペーパーレスのほうが、保護者も回答しやすいのではないのでしょうか。渋川市の「育都」を周知する意味でも表紙に加えてはいかがでしょうか。表紙のあいさつ文下から2行目、「ご多忙と存じ」ではなく「ご多用の折とは存じますが」ではないのでしょうか。
事務局	オンライン回答は今回、難しいので次回検討します。「育都」については、追加を前向きに検討します。「ご多用に」についても修正の方向で検討します。
会長	先ほど、事務局から説明を受け、この調査内容によりニーズ調査を実施してよろしいかお諮りします。ご承認をいただける場合は拍手をお願いします。 (拍手多数)
会長	調査について承認としたいと思います。調査以外にご意見ありますか。
委員	今回の議論の内容を民生委員、子育てサロンなどで会議の報告を情報共有することはよろしいですか。
事務局	情報共有について、問題ありません。

委 員	アンケートの集計は、学校ごと、地域ごとの集計は行いますか。
事務局	旧市町村の地区ごとの集計は可能です。学校ごとは、数が多くなるので難しいと思います。
委 員	説明の中で、たしかに子どもが少なくなってます。これだけ人口が減ると、住民税などの市への収入も減り、子育て、インフラ整備への予算が心配になってきます。65歳以上の人口減の理由、試算とのずれについてもわかれば回答いただきたい。
事務局	65歳以上の人口減について、予想ではコロナではないかと思いますが、はっきりした理由はわからない状況です。
委 員	集計について、地区集計とのことですが、学校区にはならない理由は为什么呢。児童館についても、あるところとないところでの要望は違うのではないのでしょうか。また、小学生調査票の2ページの問4、母親、父親という順番は、ジェンダー的にどうでしょうか
事務局	地区の集計について、今回の調査は、渋川市全体のニーズ量が必要になってきます。細かい分析の中で学校ごとの集計は調整させていただきたいと思います。母親、父親の順番については、課内でも同様に検討しましたが、どちらを前にしても片寄った内容になってしまうという指摘もあり、このまま採用しています。
会 長	細かい学校ごとの集計については、学校ごとなど必要な設問について検討するという理解でよろしいですか。
事務局	はい。
会 長	他になれば、以上で、議事を終わります。
事務局	以上をもちまして、令和5年度第1回渋川市子ども・子育て会議を終了いたします。